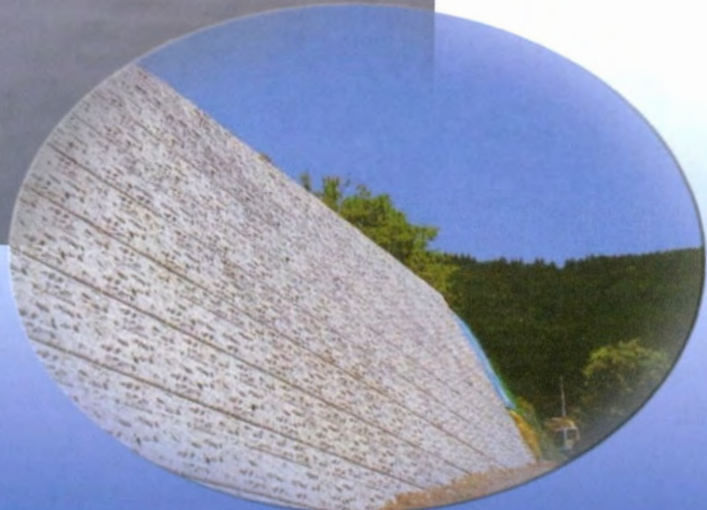
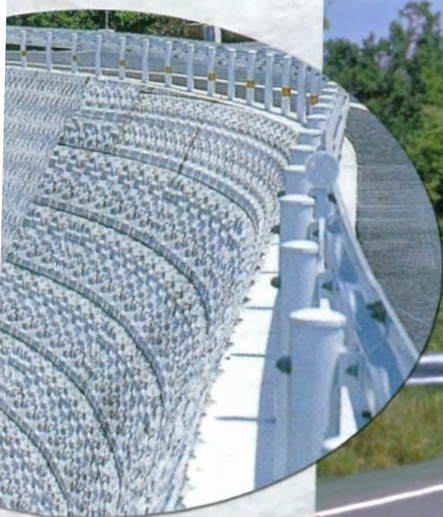
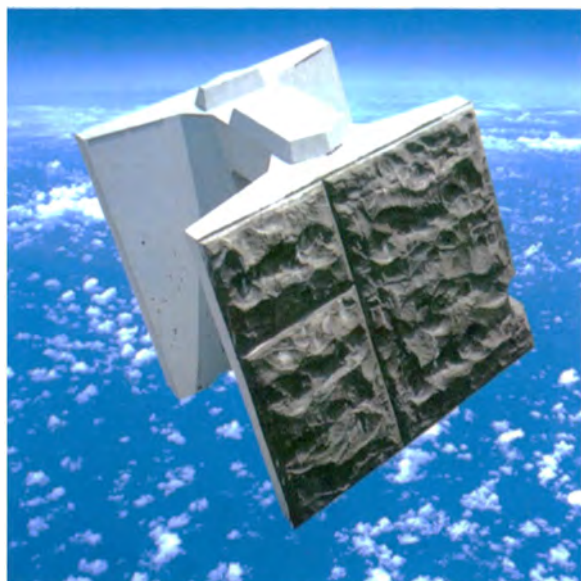


大型積みブロック

NETIS登録番号 CB070024-V

ホライズンII





特徴・用途	①
目次・規格諸元	②
規格寸法図	③ ④
基礎工	⑤
割付	⑥
数量算出式	⑦
組積・断面図	⑧
施工要領	⑨
施工写真	⑩

規格諸元

呼び名		主要部寸法(mm) 高さ×幅×控長			体積 (m^3)	参考質量 (kg)	胴込コンクリート (m^3 /個)	使用個数 (個/ m^2)
75型	A型	1000	1500	750	0.5811	1,336	0.557	0.596
	B型	1000	750	750	0.3460	795	0.220	
	C型	500	1500	750	0.2941	676	0.271	
	D型	500	750	750	0.1776	408	0.106	
100型	A型	1000	1500	1000	0.6636	1,526	0.849	0.596
	B型	1000	750	1000	0.4259	979	0.327	
	C型	500	1500	1000	0.3374	776	0.416	
	D型	500	750	1000	0.2196	505	0.158	
125型	A型	1000	1500	1250	0.6968	1,602	1.191	0.596
	B型	1000	750	1250	0.4641	1,067	0.477	
	C型	500	1500	1250	0.3533	812	0.587	
	D型	500	750	1250	0.2404	552	0.231	
150型	A型	1000	1500	1500	0.7337	1,687	1.529	0.596
	B型	1000	750	1500	0.5010	1,152	0.627	
	C型	500	1500	1500	0.3730	857	0.755	
	D型	500	750	1500	0.2601	598	0.305	
175型	A型	1000	1500	1750	0.7705	1,772	1.867	0.596
	B型	1000	750	1750	0.5378	1,236	0.778	
	C型	500	1500	1750	0.3927	903	0.923	
	D型	500	750	1750	0.2798	643	0.379	
200型	A型	1000	1500	2000	0.8074	1,857	2.205	0.596
	B型	1000	750	2000	0.5747	1,321	0.928	
	C型	500	1500	2000	0.4124	948	1.091	
	D型	500	750	2000	0.2995	688	0.453	
250型	A型	1000	1500	2500	0.8878	2,041	2.875	0.596
	B型	1000	750	2500	0.6573	1,511	1.221	
	C型	500	1500	2500	0.4585	1,054	1.420	
	D型	500	750	2500	0.3455	794	0.594	

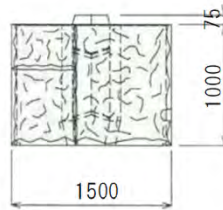
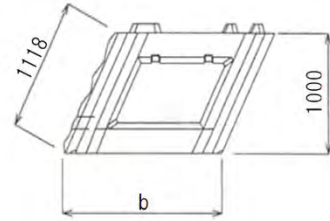
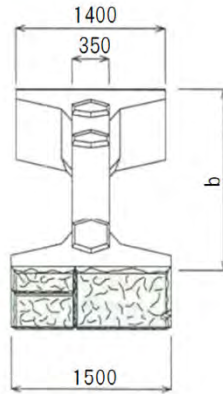
* 迎合突起の形状は最小の規格を諸元として表記しております。

* 異型品(控長等)の御用命は御相談下さい。

A型

基本

※迎合突起は、形式によって数や形状が異なります。
 ※A型の全てにノックアウト式の水抜孔があります(外径90mm以下対応)

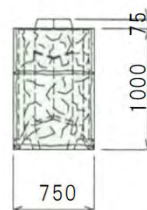
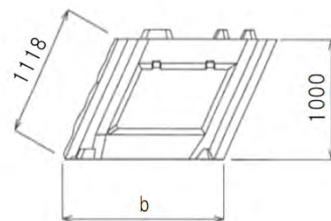
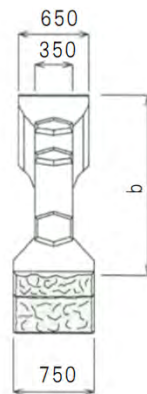


呼び名	寸法b	単位
75型	750	mm
100型	1000	mm
125型	1250	mm
150型	1500	mm
175型	1750	mm
200型	2000	mm
250型	2500	mm

B型

端部

※迎合突起は、形式によって数や形状が異なります。

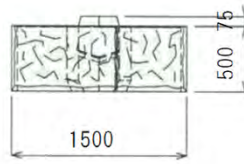
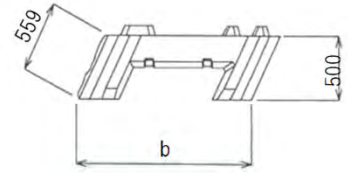
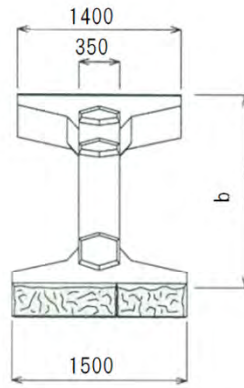


呼び名	寸法b	単位
75型	750	mm
100型	1000	mm
125型	1250	mm
150型	1500	mm
175型	1750	mm
200型	2000	mm
250型	2500	mm

C型

基本1/2

※迎合突起は、形式によって数や形状が異なります。

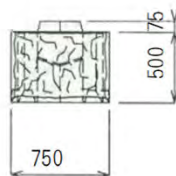
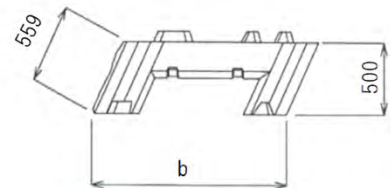
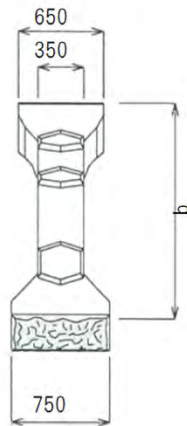


呼び名	寸法b	単位
75型	750	mm
100型	1000	mm
125型	1250	mm
150型	1500	mm
175型	1750	mm
200型	2000	mm
250型	2500	mm

D型

端部1/2

※迎合突起は、形式によって数や形状が異なります。



呼び名	寸法b	単位
75型	750	mm
100型	1000	mm
125型	1250	mm
150型	1500	mm
175型	1750	mm
200型	2000	mm
250型	2500	mm

規格諸元

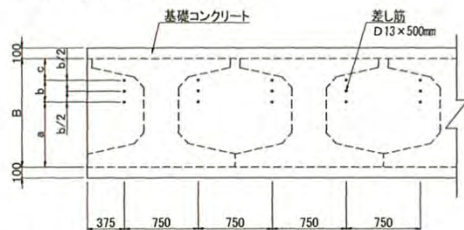
寸法および材料表

法勾配	呼び名	基礎寸法 (mm)									
		H	B	a	b	c	d	e	f	g	h
1:0.5	75型	200	950	450	60	240	100	70	130	370	310
	100型	200	1200	600	200	200	100	70	130	370	350
	125型	200	1450	650	350	250	100	70	130	370	450
	150型	200	1700	700	500	300	100	70	130	370	550
	175型	200	1950	750	650	350	100	70	130	370	600
	200型	200	2200	800	800	400	100	70	130	370	700
	250型	200	2700	900	1100	500	100	70	130	370	850

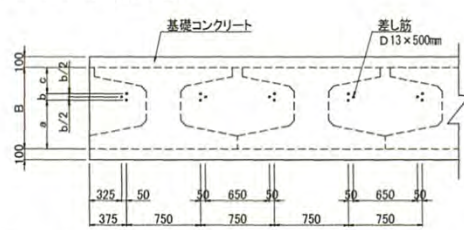
法勾配	呼び名	差し筋 (延長10m当り)					延長10m当り				
		呼び径	長さ (mm)	本数 (本)	単位質量 (kg/m)	1本当り質量(kg)	型枠面積 (㎡)	コンクリート量 (㎡)	基礎材料 (㎡)	差し筋量 (kg)	
1:0.5	75型	D13	500	40	0.995	0.498	4.00	1.90	2.30	19.90	
	100型	D13	500	40	0.995	0.498	4.00	2.40	2.80	19.90	
	125型	D13	500	40	0.995	0.498	4.00	2.90	3.30	19.90	
	150型	D13	500	40	0.995	0.498	4.00	3.40	3.80	19.90	
	175型	D13	500	40	0.995	0.498	4.00	3.90	4.30	19.90	
	200型	D13	500	40	0.995	0.498	4.00	4.40	4.80	19.90	
	250型	D13	500	40	0.995	0.498	4.00	5.40	5.80	19.90	

注) 上記は標準的な寸法を示すものであって、現場の諸条件によって変わる場合があります。

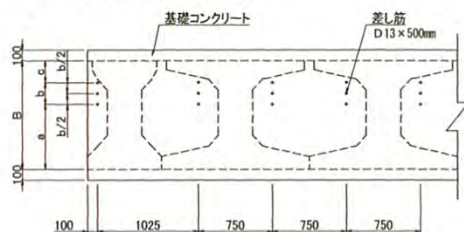
■ 基本配列(100~250型)



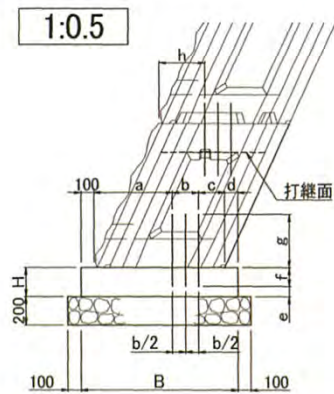
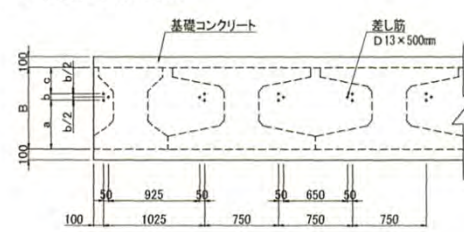
■ 基本配列(75型)



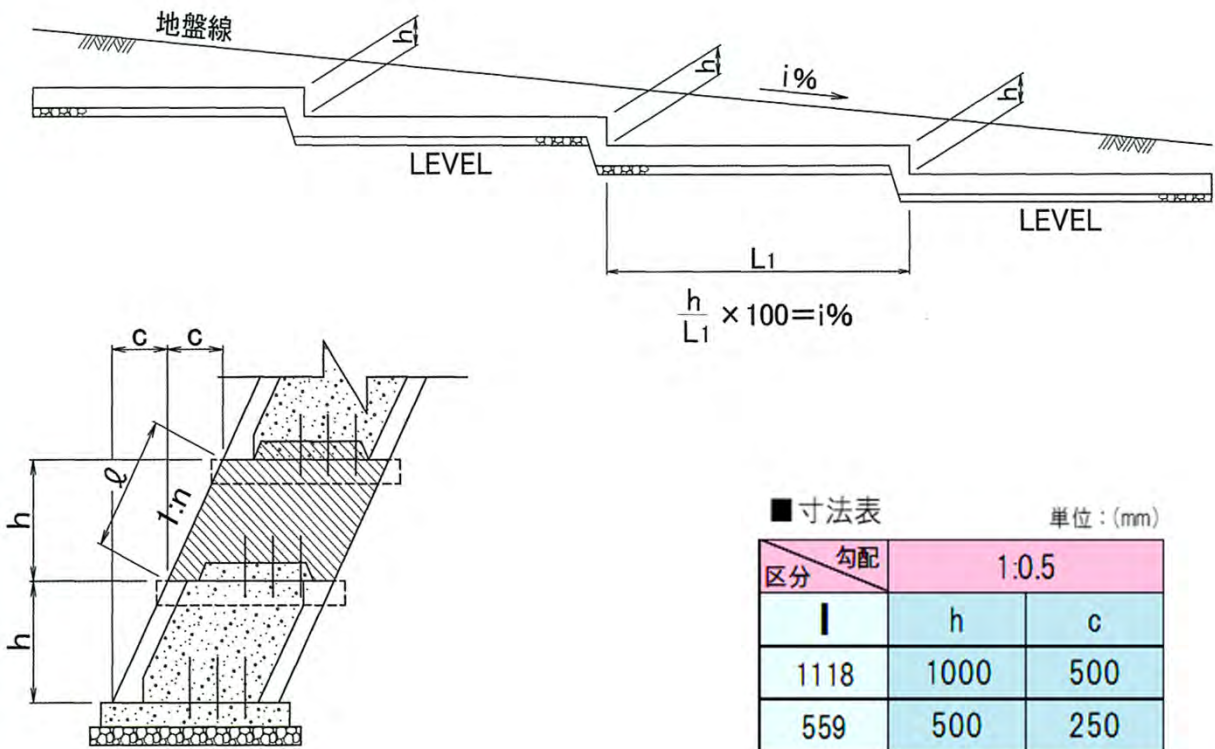
■ 端部配列(100~250型)



■ 端部配列(75型)



標準組積図



■ 寸法表

単位：(mm)

区分	勾配	1:0.5	
I		h	c
	1118	1000	500
	559	500	250

標準断面図

■ 寸法表

単位：(mm)

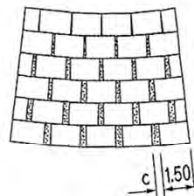
法勾配	半径 (m)	積段数									
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
1:0.5	30	25	50	75	100	125	150	175	200	225	250
	50	15	30	45	60	75	90	105	120	135	150
	80	9	19	28	38	47	56	66	75	84	94
	100	8	15	13	30	38	45	53	60	68	75
	150	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50

注) 目地間隔の最大は50mmを目標とします。

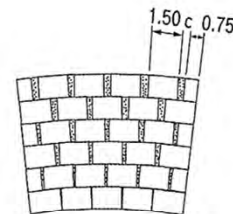
※外カーブの場合は、天端部で目地間隔がなくなるように、法尻部の目地間隔を調節しますが、施工に際しては、誤差を考慮して、更に5mm程度の余裕をみてください。

■ 曲率半径が大きい場合

外カーブ

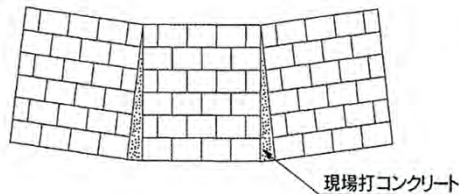


内カーブ

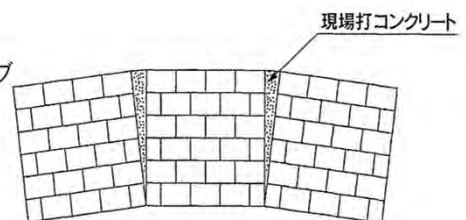


■ 曲率半径が小さい場合

外カーブ



内カーブ

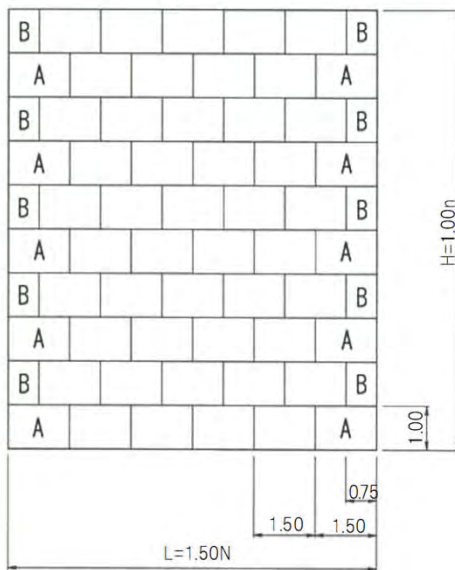


区分	C型を使用しない場合		C型を使用する場合		
	施工段数が奇数の場合	施工段数が偶数の場合	A型の施工段数が奇数の場合	A型の施工段数が偶数の場合	
ブロック	A型	$H \times (L \div 1.5 - 0.5) + 0.5$	$H \times (L \div 1.5 - 0.5)$	$(H - 0.5) \times (L \div 1.5 - 0.5) + 0.5$	$(H - 0.5) \times (L \div 1.5 - 0.5)$
	B型	H-1	H	H-1.5	H-0.5
	C型	—	—	$L \div 1.5 - 1$	$L \div 1.5$
	D型	—	—	2	—

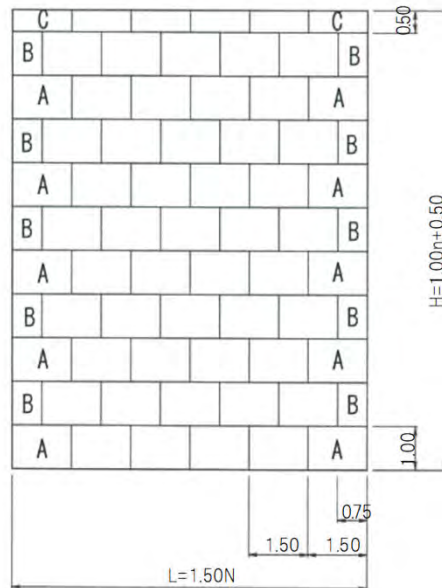
呼び名	胴込めコンクリート
75型	$V_c = 0.557 \times Na + 0.220 \times Nb + 0.271 \times Nc + 0.106 \times Nd$
100型	$V_c = 0.849 \times Na + 0.327 \times Nb + 0.416 \times Nc + 0.158 \times Nd$
125型	$V_c = 1.191 \times Na + 0.477 \times Nb + 0.587 \times Nc + 0.231 \times Nd$
150型	$V_c = 1.529 \times Na + 0.627 \times Nb + 0.755 \times Nc + 0.305 \times Nd$
175型	$V_c = 1.867 \times Na + 0.778 \times Nb + 0.923 \times Nc + 0.379 \times Nd$
200型	$V_c = 2.205 \times Na + 0.928 \times Nb + 1.091 \times Nc + 0.453 \times Nd$
250型	$V_c = 2.875 \times Na + 1.221 \times Nb + 1.420 \times Nc + 0.594 \times Nd$

Na : A型のブロックの数 (個)
 Nb : B型のブロックの数 (個)
 Nc : C型のブロックの数 (個)
 Nd : D型のブロックの数 (個)
 Vc : 胴込めコンクリート量 (m³)
 H : 施工直高 (m)
 L : 施工延長 (m)

C型を使用しない場合



C型を使用する場合



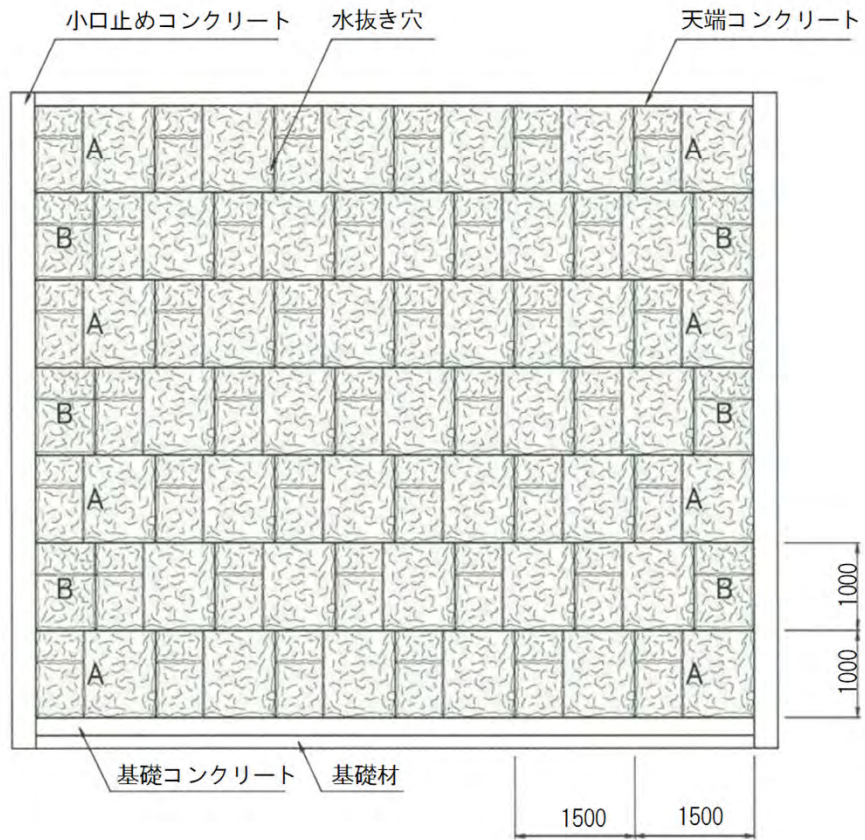
N : 延長方向の施工列数

n : 直高方向の施工数列

注) 施工区画は矩形を基準とし、施工段数および基礎高を変化させる場合などは別途算出します。

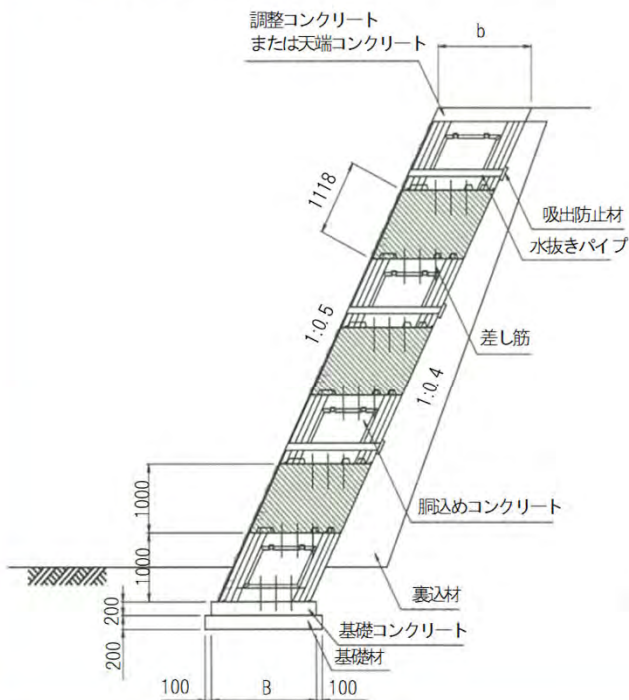


標準組積図

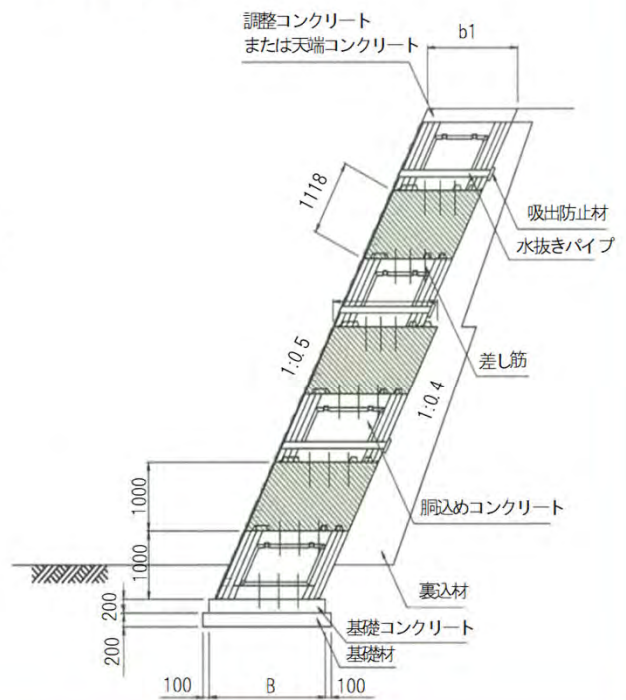


標準断面図

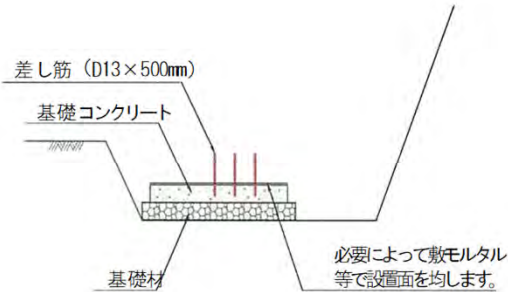
■ 単一断面



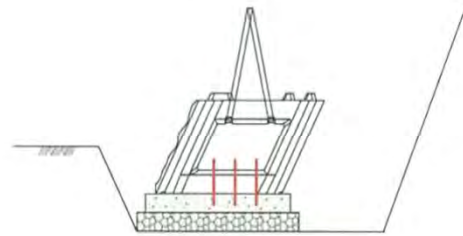
■ 複合断面



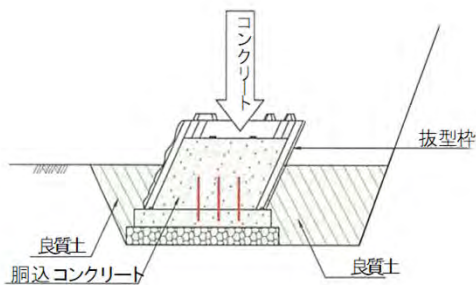
- 1** 所定の高さに基礎を設けます。その際、基礎との結合を高めるため差筋を設置します。



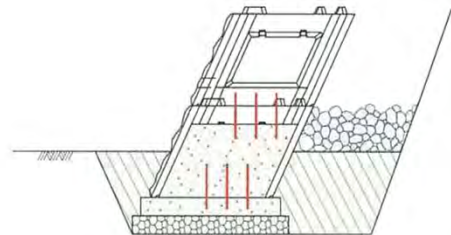
- 2** ナイロンスリング等の吊具を所定の位置にセットし、クレーンで吊り上げ、静かに基礎コンクリート上に据え付けます。



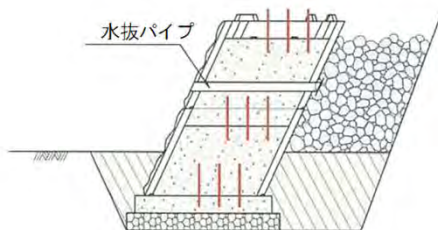
- 3** 1段目の配列を終え、抜型枠を設置後、ブロック上面より20cm程度下まで胴込コンクリートを静かに打設し、前背面を良質材で埋め戻します。(前面水位が考慮される場合は背面側には裏込砕石を投入します。)



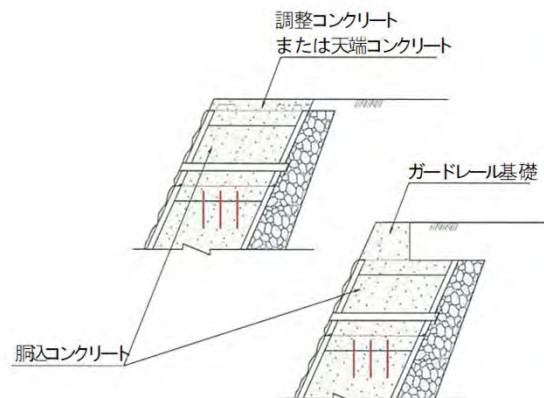
- 4** 胴込コンクリートに差筋を設置し、裏込砕石を定められた厚さに充填します。胴込コンクリートが硬化・安定したら2段目を設置します。



- 5** 胴込コンクリートの打設目がブロックの継目に一致しないようブロック上面より20cm程度低い位置まで胴込コンクリートを打設します。(ブロック設置→抜枠→裏込砕石→胴込コンクリート→差筋を繰り返します。)



- 6** 所定の積み上げ段数まで施工が完了した後、天端コンクリートやガードレール基礎などを構築し、終了です。



■ 広島県内の施工現場



廿日市市峠 控3500



広島市安佐北区可部 控1250



府中市 控1000



広島市安佐北区安佐町鈴張 控1750

環境との調和を目指す



共和コンクリート工業株式会社



SANYO BLOCK KOGYO CO.,LTD.

山陽ブロック工業株式会社

本社 〒732-0826 広島市南区松川町2番3号
TEL:082-568-8515 FAX:082-261-6158

本郷工場 〒729-0419 三原市南方3丁目14番1号
TEL:0848-86-2808 FAX:0848-86-2872